

# 輝け！シン尾花沢中

真理のとびら うちひらく 希望にもえる わが学園

## 1 学期を振り返って③ 3 年代表 井上栞羽さん

7月25日（金）終業式での、3年代表井上栞羽さんの発表を紹介します。

私が1学期に頑張ったことは、部活動、運動会、そして勉強の三つです。一つ目は『部活動』です。私は陸上部に所属しており、中学校生活最後の大会に向けて、仲間と切磋琢磨しながら練習に励みました。悔しいこともありましたが、努力の成果を発揮できたこと、そして仲間と作った思い出は、私にとってかけがえのないものになりました。

二つ目は『運動会』です。中学校生活最後の運動会では、赤軍として団結し、応援合戦や団体競技を全力で楽しみました。特に、クラスマッチの「二人三脚」では、3年1組『FAMILY』の仲間と協力しながら楽しく競技することができ、深い絆を感じました。日々の練習から本番まで、クラス全体の団結力が目に見えていて、その絆が運動会を通してさらに深まりました。全校生徒で創り上げた、この運動会は、私の中学校生活で一番の思い出です。

三つ目は『勉強』です。3年生になってテストの回数が増え、実力テストも年間7回あります。特に、6月末の期末テストと七月初めの第一回実力テストは進路に関わる重要なもので、これまで以上に集中して取り組みました。昼休みには、2階ホールの丸テーブル『one スペ』で、先生方に質問したり、友達同士で教え合ったりする姿が見られ、学年全体に良い学習の雰囲気がありました。これからも、1人で取り組むだけでなく、学校だからこそできる「教え合い」を大切にしていきたいです。

2学期には、文化祭や複数のテストが控えています。これからも3年1組『FAMILY』の仲間とともに、たくさんの思い出を重ねながら、悔いのない中学校生活を送りたいです。

栞羽さんの発表にある『勉強』については、互いに学び合いながら学習する3年生の姿を何度も目にした1学期でした。特に、休み時間に、丸テーブル「one スペース」で、数学担当の児玉拓也主任に展開や因数分解、平方根を質問する多くの生徒の姿があり、尾中生の「学習」に向かう姿に感動したところです。自分の夢や志の実現のために「言われて嫌々学習するのではなく、自ら進んで学習する」3年生の姿は、他学年の模範になったことでしょう。

さあ、夏休みの5分の1が終わろうとしています。終業式で私がお願いした、3点固定（起床時刻、家庭学習開始時刻、就寝時刻）を崩さず、元気に生活できていますか。

自分の生活は自分で創り上げる！充実した夏休みを自分の力で創り上げてください。8月20日（水）、いい表情の生徒の皆さんと会えることを心から願っています。

【文責：校長 工藤雅史】

